

目次	
プロジェクト論文	
「東アジアにおける企業戦略と制度的環境—新制度派経済学と非市場戦略の視点から—」プロジェクト	
キャッシュレス新時代におけるクレジットカード事業の新構想	丹沢 安治
「日中関係の歴史と展望」プロジェクト	
中国の新エネルギー車における政策形成と発展動向	程 天 敏
「朝鮮史研究と日本史研究の接点—朝鮮半島と日本の共生をめざして—」プロジェクト	
社会調査法と言説分析の関係性について —他者理解の方法論への貢献に向けて 序—	石綿 寛
「アジア的共生思想の基礎研究」プロジェクト	
コンスティテューションと憲法の連続と非連続についての考察 —翻訳語としての憲法から詔としての憲法へ—	保坂 俊司
西洋哲学はなぜ「老い」を問えなかったのか?—「『老い』のイドラ」と目的論—	大森 一三
Interreligious Marriage and the Bonds of Caste: The Case of the Nadars in South India	OKAMITSU Nobuko
グロ・クエスト —島根県大田市の小正月における歳徳神の姿を考える—	村山 和之
「地域社会の持続と歴史的資源の保存・活用」プロジェクト	
1952年4月～8月における文部省史料館の活動—「日誌」の紹介—	宮間 純一
安政の浪江宿大火と「浪江駅換線碑」	西村 慎太郎
「デジタルトランスフォーメーションの教育分野への応用」プロジェクト	
ゲーミフィケーションと応用行動分析学 —「行動分析的ゲーミフィケーション」の可能性—	富樫 耕平
「メディア激変時代の課題と展望—メディアリテラシーと情報発信の視点—」プロジェクト	
「戦死墓」というメディア—碑文から読み解くある日中戦争戦没者の足跡—	松野 良一
探究学習プログラムの実践研究 —高等学校「情報 I」におけるPBL の実践を通して—	妹尾 克利
庶民YouTuberの存亡	高谷 邦彦
樺太の記憶伝承プロジェクトが及ぼした大学生の態度変容に関する考察	牧野 竜二
「東アジア国際交流史」プロジェクト	
文学作品にみる服飾文化—張愛玲と王安憶のそれぞれの時代性—	於 芳
中国における日本語からモンゴル語に翻訳された書物についての一考察	周 硯 舒
木下尚江における静坐と岡田虎二郎	鄭 玆 汀
吉田松陰と李卓吾—中国の忠孝と日本の忠孝—	廣岡 守穂

プロジェクト報告	
「21世紀・日本の生存」プロジェクト	
分科会「東アジアにおける企業戦略と制度的環境 —新制度派経済学と非市場戦略の視点から—」	野間口 隆郎
分科会「日中関係の歴史と展望」	李 廷 江
分科会「朝鮮史研究と日本史研究の接点—朝鮮半島と日本の共生をめざして—」	李 熒 娘
分科会「アジア的共生思想の基礎研究」	保坂 俊司
分科会「近現代ユーラシアにおける「文化遺産」の位置づけと社会・文化変容」	新免 康
分科会「地域社会の持続と歴史的資源の保存・活用」	宮間 純一
分科会「デジタルトランスフォーメーションの教育分野への応用」	岡嶋 裕史
分科会「メディア激変時代の課題と展望—メディアリテラシーと情報発信の視点—」	松野 良一
分科会「東アジア国際交流史」	杜崎 群傑
記事	
2022年度政策文化総合研究所活動記録 中央大学政策文化総合研究所規程(規程第1497号) (中央大学政策文化総合研究所『年報』論文審査要綱)	